



大分市立  
鴛野小学校  
学校だより

# 鴛野小通信

令和2年  
12月9日(水)  
NO. 31  
発行者: 板井勝博



## 速報: 持久走大会



\*持久走大会の最後、6年生の部です。先にスタートした6年生男子の先頭が右側に走ってきています。遅れてスタートした女子が正門から道路に出た姿が左側に見えます。



\*持久走大会のトップバッター1年生の様子です。どの子も、これまでの練習の成果をしっかりと発揮し、一生懸命に走っていました。

先週よりお知らせをしていました持久走大会が昨日行われました。どの学年も、これまでの練習の成果を出し切ることができました。応援に来ていただきました方々、初めての道路使用ということでご迷惑をおかけした地域の皆様、ご協力ありがとうございました。車で通行の方々にもご迷惑をおかけしました。お陰で無事に持久走大会を終えることができました。

\*持久走大会の応援をしているときに敷戸川にカモ4羽発見。けっこう飛んでくるのかもしれません。



## 勉強になった見学遠足(4年生)

12月4日に4年生は見学遠足に行きました。最初の見学地は福宗清掃工場。私たちが出すごみを処理してくれている施設です。大分市のごみ処理施設は、この福宗清掃工場と佐野清掃工場の二つ。自分たちが出すごみがどのように処理されているかを見学しました。下の写真はごみをかき混ぜるための超巨大クレーンを見る子どもたちです。

「大きいなあ」と子どもたちは大興奮。余談ですが福宗清掃工場の周りは自然豊かで紅葉がとてもきれいでした。

次の見学地は大分市廻栖野にある「おおいた動物愛護センター」です。いろいろな事情で飼えなくなった、あるいは、飼い主のいない犬や猫を保護し、希望者に譲るそうです。子どもたちはペットを飼うことの責任と命の大切さを感じたようでした。



「UFOキャッチャーみたい!」

最後の見学地は、別府市竹細工伝統産業会館です。別府の伝統産業である竹細工を広く知ってもらおうという活動をしています。子どもたちは体験学習として実際に竹鈴を作ったり、竹細工の歴史や編み方の種類、竹細工の名品を見たりしました。別府が誇る伝統ある竹細工のことに子どもたちは興味・関心を持つことができたようでした。



保護された猫がのんびり外を眺めています。

様々なジャンルの見学地で色々なことを学べた見学遠足でした。



「竹っていろいろな種類があるんだなあ。」

様々なジャンルの見学地で色々なことを学べた見学遠足でした。

様々なジャンルの見学地で色々なことを学べた見学遠足でした。



竹鈴作り、難しいです!

# 思いよ届け～絵手紙教室～

12月3日(木)、鴛野小学校で例年行われている絵手紙教室が今年も実施されました。対象は6年生。講師は平成21年度から23年度まで本校で校長を務められた古屋泰子先生です。理科室には画材や参考作品がたっぷりと持ち込まれ、6年生は筆使いや彩色の基礎から丁寧に指導を受けました。出来上がった作品は社会福祉協議会と連携して地域のひとり暮らしのお年寄りへお届けする予定です。子どもたちの思いが伝わりますように。

\*以下に当日、出来上がった6年生の作品を紹介します。



筆使いの練習



絵手紙に着色



## 畑の整備をしていただきました

寒倉さんら地域有志の方々が図書館南側の畑の整備をしてくださいました。小麦の刈り取り後、イノシシに荒らされていた畑を耕していただき、害獣避けの柵も設置していただきました。ありがとうございました。



中に入れないよ～!

